

様式第1（第1条の5関係）

圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書

年 月 日				
東海市消防長 殿				
届出者				
住所 市 町 丁目 番号				
（電話 *** - *** - ****）				
氏名 株式会社 代表取締役 消防 太郎				
事業所の所在地 及び名称	所在地	市 町 丁目 番号		
	名称	ハイツ		
貯蔵し、又は取 り扱う倉庫、施 設等の名称	貯蔵し、又は取 り扱う倉庫、施設等 の構造等の概要	貯蔵し、又は取 り扱う物質の名 称	最大貯蔵数量 又は最大取扱 数量（kg）	消火設備の 概要
ハイツ LP置場	バルク貯槽 （屋外設置）	液化石油ガス	500kg	10型消火器 1本
物質に対する処 理剤の種類及び 保有量	種 類	保 有 量	対 象 物 質	
	/		/	
貯蔵又は取扱開始（廃止） 予定年月日	年 月 日			
緊急時の連絡先	昼 間	株式会社 （電話 ***.***.***）		
	夜間・休日	株式会社 （電話 ***.***.***）		
その他必要な事項				
受 付 欄	経 過 欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 「処理剤」とは、消石灰等の化学処理剤及び乾燥砂等の吸着剤をいう。
- 4 印の欄は、記入しないこと。
- 5 貯蔵又は取扱いを開始しようとするときは、倉庫、施設等の位置及び倉庫、施設等内における物質の貯蔵又は取扱場所を示す見取図を添付すること。

- 1 開始又は廃止の該当しないほうを二重線で抹消すること。
- 2 申請日（申請書提出日）を記入する。
- 3 宛先は、「東海市消防長」と記入する。
- 4 「申請者」欄は、法人の場合は住所欄に主たる事務所の所在地、電話番号を、名前欄に法人の名称、代表者職氏名を記入し、押印は不要とする。
- 5 「事業所の所在地及び名称」欄は、圧縮アセチレンガス、液化石油ガスその他の火災予防又は消火活動に重大な支障を生ずるおそれのある物質で政令で定めるもの（以下、「圧縮アセチレンガス等」という）を貯蔵又は取扱う場所とその名称を記入する。
- 6 「貯蔵し、又は取り扱う倉庫、施設等の名称」欄は、5のみでは特定が難しい場合記入する。
- 7 「貯蔵し、又は取り扱う倉庫、施設等の構造等の概要」欄は、屋内の場合はその構造を記入し、屋外の場合はその旨記入する。
- 8 「貯蔵し、又は取り扱う物質の名称」欄は、貯蔵又は取り扱う圧縮アセチレンガス等を記入する。
- 9 「最大貯蔵数量又は最大取扱数量（kg）」欄は、1日当たりの貯蔵又は取扱いで大なる方を記入する。
- 10 「消火設備の概要」欄は、消火設備を設置する場合、その種類と数量を記入する。
- 11 「物質に対する処理剤の種類及び保有量」欄は、該当がある場合、記入する。
- 12 「貯蔵又は取扱開始（廃止）予定年月日」欄は、開始又は廃止の該当しないほうを二重線で抹消すること。
- 13 「緊急時の連絡先」欄は、確実に連絡が取れる連絡先を記入すること。（担当者の携帯電話が望ましい）
- 14 「その他必要な事項」欄は、上記以外で特記すべき事項があれば記入する。

各欄に記入しきれない場合は別紙にしてすることもできる。